

留学生支援の最前線

～論文作成と日本語能力向上のための実践的アプローチ～

本学の大学院には、多くの留学生（私費留学生）が在籍しており、特にアジアからの学生が多いことが特徴です。

留学生は、文化や言葉が異なる日本で研究活動に従事し、日本語で論文を執筆し、課程を修了する必要がありますが、母国と異なる環境の中で様々な問題を抱えており、大学として多角的な支援の提供が求められています。

本研修会では、大学院生の本業とも言える日本語での論文作成について、研究科・学部在籍する留学生が直面する課題、学習支援の在り方、最近注目を集める生成AIとの付き合い方などについて詳しくご講演いただきます。

※本研修会は大学院教育をテーマとしておりますが、学部在籍している留学生にも共通する内容となっております。多くの教員のご参加をお待ちしております。



講師

村上 佳恵 先生

昭和女子大学 人間文化学部 准教授

開催日時：2025年5月1日（木）
15時30分～17時00分

対象者：本学教員（大学教員）
※非常勤講師の方も是非ご参加ください！

開催形式：対面形式※後日オンデマンドでも配信
6号館6階601会議室

申し込みURL：

<https://forms.office.com/r/u9JVfL5QUV>
（下のQRコードからも申し込み可能です）



【経歴】

2003年より、日本語学校、企業、大学、NPO等で日本語教育に従事。城西国際大学語学教育センター助教、法政大学社会学部准教授等を経て現職。2015年に学習院大学にて博士号（日本語日本文学）を取得。専門は、日本語教育のための文法、アカデミック・ライティング。

（高等教育開発・支援センター主催）